

郷土が生んだ名力士、第三代横綱丸山権太左衛門 丸山杯少年相撲大会

するイベントなどを教えてく **Q道の駅米山でこれから開催** 郎駅長にお話を伺いました。 里センターY・Y」の山崎準一 代横綱丸山権太左衛門の名を郷土が生んだ名力士、第三ださい



山崎駅長お勧めの『乳酸豚』

んですよ →店内には相撲 をイメージした。 手が鳴り響く きな歓声と拍

お勧めの農産物

今の

【問い合わせ】道の駅米山

町裏のピアノ教室額 紅や白や緑や青 の花はな

小平

体調を聞 雨上り吾子歩きたがる半夏生 水产 んぼ青田に遊ぶカモメ の溢る きつつ夫の衣更 る梅 雨。 入, かな

作品募集

1 ●応募者多数の場合選考して掲載します。 **3** さい。作品には全てふりがなを振ってく なさい。作品には全てふりがなを振ってく でさい。

流蛍や人影見ゆる古き家

及川

田園の水音高き半夏生でんえん みずおとたか はんげしょう

千葉

(迫泰子

琴の音の朱の本堂や若楓

川柳

捨てら

れず座敷狭しと宝の山

事は?」病院梯子

して

に出る孫の行く先万華鏡

小野寺関柳

に飛び移りたる青蜥蜴

(東和)

スリに代わる高齢

太田

千葉 富子 千葉サキコ 高橋武比古 千葉 山内 鈴木 (中田) (東和) (東和) (中田)

おらほの道の駅

道の駅米山 「ふる里センターY・Y」

場で開催します。この大会はいる「道の駅米山」特設相撲に丸山関の銅像が建立されて 援に熱が入り、 参加。白熱した取り組みに応は、県内の小中学生約40人が 9回目となります。 平成19年から開催し、 (丸山顕彰会、ふる里セン 会場からは大 大会に 今年で

それから、乳酸発酵さなどの夏野菜、メロンですなどの夏野菜、メロンです た飼料を与えて飼育 れ酸発酵させ、メロンで、乳酸発酵させ、乳酸発酵させ ウ

酸豚」。柔らかな食感でしっかりとした旨みがあります。乳酸豚を使用した「スープカリー」も大人気です。辛さはいが挑戦してみてください。今月からは町内産のトウモーサージを表している。 ロコシを使用した「ト ゥ

コシソフト」を販売して 。いモロ

応募総数22作品

^{まさし} 正司さん (76歳)

きのえさん(73歳)

昭和 40 年 3 月入籍

和会も、上野公園グリーン同じ日に私たち東京みやぎ東式典が執り行われた6月6日、

司じヨこよこの選米市市制施行10周年記念

思い出す懐かしい風景遠くふるさと離れても

Half Century

Monthly Hot Communication

退職後は農協理事を4期12年

【正司】農協に40年勤★結婚当時の思い出は

仕事一筋で毎日遅かったし、

仕事と仲間が

(1 7

毎日百点の生活

く、毎月送られてくる広報とく、毎月送られてくる広報とりた。 灯となっていて、暗唱できるほどに読み続けています。どうか老いたる者の楽しみの灯を消さないでほしい」というを消さないでほしい」というを消さないでほしい」というを始めました。会報には懐かと一緒に東和会の会報の送付と一緒に東和会の会報にしいふるさとの山河、史跡、芸能、源氏ボタル、東和地方の方言などを掲載。この一つの方言などを掲載。この一つのきっかけが功を奏してか会員も維持、これまで37号を発行しました。

休日もほとんど仕事だったね。 体日もほとんど仕事だったね。

すことが健康の秘訣です歌うこともあります。声

声を出

仁壽さん

(旧姓=千葉)

を些細なことでも登米市、そ 声援を送りました。このよう たちの活躍には、心を躍らせ になる。 のよう

めて5年くらい。ステージ【きのえ】カラオケです。

ージで始

見届けたときは嬉しいね。も多いけど仕事についたのを

One's Home

ふるさとへの思い

関係の大切さを実感しました。その時に自主防災組織や人間

★現在の楽しみは

で避難所に手伝いに行ってい【二人】東日本大震災。夫婦

みんな大変だったね。

れば気まずい思いしないしねと。一歩下がります。そうす と。一歩下がります。そうす【きのえ】私が一歩控えるこ

★やりたいこと

0)

★印象深い出来事は こともあったんですよ。

【正司】束縛しないこと。

ケ

東和町(米川)出身景、東京みやぎ東和会会長登米市在京町人会連絡協議会役

物事は難しく考えず、

一行動力を持って進しく考えず、判断力

がっていくのではと思います

してふるさとの発展へと繋な些細なことでも登米市、そ

★夫婦円満のコツは

ンカは損だからね(笑)

をすることかな。現在、

アイの会長6期目かな。現在、吉田

みんなと会って話し

【きのえ】これからも好きなね。120歳まで生きたいね。スで楽しく過ごしていきたいね。

努力していきたいと思います。 米市発展のため、そしてふる さとと震災復興に対し微力な うに援し、役に立てるよう

カラオケを続けて元気で過ご

コミュニテ